

## 癒しのトイレ研究会 研究誌13号によせて ただ造るだけではない長く安心できるトイレ



癒しのトイレ研究会 会長  
**高柳 和江** (たかなぎ かずえ)  
放送大学 客員教授  
特定医療法人社団清和会  
一般社団法人癒しの環境研究会 理事長  
笑医塾 塾長

医療におけるトイレはどうあるべきかという問題意識とともに、癒しのトイレ研究会を立ち上げたのが14年前。あれから病院のトイレは、たしかに変わりました。和式のトイレはほとんどなくなり、洋式トイレが当たり前。温水洗浄便座も婦人科や泌尿器科、肛門科をはじめとする患者さんには欠かせないアイテムとして登場しています。

そして、トイレ改革の風は病院だけでなく、福祉の現場にも及びました。さらに認識され始めたことは、清掃の大切さ。しかし、清掃と感染対策は別物です。癒しのトイレ研究会がセミナーでお伝えしたトイレの感染対策は、EBMIに立脚した癒しであると好評でした。癒しの環境は、まず、安全が大前提だからです。

今回の特集では、さまざまな努力で成長を続ける病院の姿をご紹介するとともに、昨年度好評だった患者さんやスタッフも満足するトイレの改修特集を掘り下げてみました。また、メンテナンスを初めから考えた材質・構造・清掃を含むシステムについて取り上げ、ただ造ればよいというものではない病院のトイレもご紹介しています。こうした特集で、皆様が癒しのトイレをさらに素晴らしいものに作り上げてくださることを楽しみにしています。

### 癒しのトイレ研究会とは



より良い病院・福祉施設のトイレ環境づくりを目指して、トイレ関連企業が結束して2000年に発足しました。発足以来、調査・研究を重ねて毎年研究誌を発行し、学会発表や各種セミナーなどを継続してきています。

### 癒しのトイレ研究会のホームページ

<http://hospitality-toilet.jp>

病院・福祉施設のトイレづくりに役立つ、さまざまな情報を掲載しています。

- 病院トイレの豊富な現場実例
- 病院トイレづくりのポイント
- 清掃やメンテナンスの方法



### 癒しのトイレ研究会の研究誌

癒しのトイレ研究会は発足以来、病院と福祉のトイレづくりの調査・研究の成果をまとめた研究誌を、毎年発行しています。ホームページから閲覧・ダウンロード、さらにお取り寄せいただけます(無料)。

